

2004年6月4日  
全国農業協同組合連合会  
住友化学工業株式会社  
八洲化学工業株式会社  
住化武田農薬株式会社

**全農と住友化学が農薬事業において事業提携  
両者の関連会社である八洲化学と住化武田農薬の系統事業を核とした  
「協友アグリ株式会社」を設立  
系統での農薬事業体制を強化及び新たな事業展開を目指す**

全国農業協同組合連合会（以下 全農）、住友化学工業（以下 住友化学）、八洲化学工業（以下 八洲化学）および住化武田農薬（以下 住化武田）の4者は、全農が八洲化学へ追加出資し、住友化学は住化武田の全農を通じた流通（系統流通）販売事業部分を分割のうえ八洲化学へ吸収させることにより、2004年11月の営業開始を目標とした系統新会社「協友アグリ株式会社」（承継会社は八洲化学、以下 協友アグリ）を設立することに合意いたしました。

現在、農薬を取り巻く環境は厳しく、農薬取締法改正・マイナー作物への農薬登録対応などの一連の動きが示すとおり、より安全・安心を求める消費者ニーズに応えることが必要となっております。また農家の作業軽減や環境問題に配慮した防除への取り組みなど農業生産者の要望も高まってきており、このため従来のあり方にとどまらない、より消費者の指向に沿った防除方法の推進、より生産者を支援できる事業の展開が求められております。

一方農薬市場においては、外資メーカーの積極的参入や国内メーカーも含めた事業再編への動きが活発化するなど非常に厳しい環境となっており、農薬販売会社の新たな事業展開が必要となっております。

全農はこれらのニーズに応えるため、JAグループと住友化学グループが提携して農薬事業を展開することにより、従来農薬メーカーの取組みが不十分であった①フェロモン剤や生物農薬などを取り込んだより安全・安心な総合的防除（IPM）への取り組み強化や、②受託防除事業などの総合的農薬事業への取り組み強化、また同時に、③要望の多様化が顕著な園芸分野での事業力強化、を図ることが出来ると考え、検討を重ねてまいりました。

住友化学は、国内事業強化の一環として、2001年10月に子会社であった農薬商系メーカーの「アグロス」を統合し、さらに武田薬品の農薬事業を譲り受け、2002年11月に「住化武田農薬」を設立して、商系流通において強固な直販体制の構築を推進してまいりました。さらに今回、今後日本農業全般に事業を展開している全農と事業提携を行うことにより、系統流通への関与も高め、日本農業により一層の貢献を果たし、また農業総合資材メーカーとしてさらなる事業発展を目指すことが出来ると考え、協議をしてまいりました。

さらに住友化学と全農がともに出資している八洲化学は、販売品目の拡大と共にフェロ

モン剤を含めた総合的防除関連資材の普及や営農支援事業としての受託防除の分野などにおいて事業強化を図るべく、事業再構築の可能性を検討してまいりました。

また住友化学の子会社である**住化武田**は、住友化学との営業施策の一体化等により商系流通である卸商等への販売体制についてはより強固なものとなったものの、系統流通販売体制については他系統流通専門メーカーと比較し販売体制で遅れをとっており、自社製品の系統流通での販売力を高める方策を検討してまいりました。

今回、全農は生物農薬などに強みを持ちさらに園芸分野で競争力のある住友化学と事業提携し、住友化学は農業全般での事業展開を行っている全農と提携することで、両者の目指す方向が合致し、一方、八洲化学および住化武田の2者も事業体制強化等の農薬市場における効果が期待できると判断できたため、全農と住友化学の事業提携の第一段階として系統新会社「協友アグリ」を設立することといたしました。

系統新会社「**協友アグリ**」は、今後八洲化学および住化武田で培われた系統流通事業基盤を生かしつつ、全農および住友化学の共同運営による強力な支援のもと、販売普及・開発・製造体制の強化を図り、また総合的防除の推進や受託防除などの新たな事業への取り組み体制を早期に構築して、系統流通において中核会社としての地位を築くとともに、農業生産に貢献してまいります。

#### 【新会社の概要】

- |             |                    |  |
|-------------|--------------------|--|
| 1. 社名       | 協友アグリ株式会社          |  |
| 2. 営業開始日    | 平成 16 年 11 月 1 日   |  |
| 3. 資本金      | 約 22 億円 (予定)       |  |
| 4. 売上高      | 230 億円を目標          |  |
| 5. 本社所在地    | 神奈川県川崎市高津区         |  |
| 6. 社長       | 浅山 哲夫 (予定、現八洲化学社長) |  |
| 7. 事業所      | 支店                 | 札幌、仙台、山形 (天童)、関東 (下館)、東京、長野、名古屋、大阪、広島、福岡 |
|             | 工場                 | 山形 (天童)、長野、福岡 (甘木)                       |
|             | 研究所                | 長野                                       |
| 8. 社員数      | 約 250 名 (予定)       |  |
| 9. 事業内容     | 農薬・農業用資材の開発・製造・販売  |  |
| 10. 連結対象子会社 | ヤシマ産業株式会社          | ヤマト種苗緑化株式会社                              |
|             | 株式会社ヤシマトマス         | 株式会社エスコ                                  |
|             | 株式会社シー・ジー・エス       | 長崎三笠化学工業株式会社                             |

以上

#### <お問い合わせ先>

J A全農	広報室	電話	03-3245-7040
住友化学工業(株)	IR・広報部	〃	03-5543-5102

《参考資料》

【全国農業協同組合連合会】

設立	1972年3月
本所所在地	東京都千代田区
会員数	1,203 会員 (JA : 1,045、経済連 : 11、ほか)
出資金	約 1,089 億円
事業内容	生産資材・生活用品の供給と共同利用施設の設置、農畜産物の運搬・加工・貯蔵または販売、農業技術・農業経営向上のための教育、連合農業倉庫の経営、その他
営農・生産資材関連事業取扱高	約 9,173 億円
経営管理委員会会長	木下 順一
職員	12,794 名

【住友化学工業株式会社】

設立	1925年6月1日
本店所在地	大阪府中央区
資本金	89,699 百万円
事業内容	基礎化学品、石油化学品、精密化学品、情報電子化学品、農業化学品、医薬品などの製造・販売
農業化学品部門売上高	約 1,672 億円 (連結)
代表取締役社長	米倉 弘昌
従業員	5,154 名

【八洲化学工業株式会社】

設立	1938年3月
本店所在地	川崎市高津区
資本金	1,400 百万円
事業内容	農業用薬品の製造・販売および不動産の賃貸・管理
売上高	約 150 億円
代表取締役社長	浅山 哲夫
社員	241 名

【住化武田農薬株式会社】

設立	2002年11月1日
本店所在地	東京都中央区
資本金	9,380 百万円
事業内容	農薬、農芸用資材の製造・販売
売上高	約 297 億円
代表取締役社長	生津 嘉朗
従業員	241 名

以上